



みどりの風

学校だより【No. 17】
令和8年3月26日
匝瑳市立須賀小学校

ご卒業 おめでとう ございます

桜のつばみも膨らみはじめ、春の訪れを感じる3月14日(土)、匝瑳市学校給食センター所長 高橋 章彦様をはじめ、多数のご来賓の皆様ご臨席のもと、29名の卒業生は堂々たる立派な態度で卒業証書を手にし、小学校を巣立っていきました。

6年前の4月、本来であればわくわくドキドキしながら入学式を迎えていたはずの子供たち。しかし、新型コロナウイルスの影響を受け、2か月遅れの入学式となりました。経験したことのない休校生活に、保護者も子供たちも不安な日々を過ごされたことでしょう。学校が始まったとは言え、マスク生活や制限が多いの中での手探りの教育活動に私たち教職員も戸惑いの日々でした。そんな学校生活の中でも、いつも笑顔を絶やさず素直で優しく接してくれる子供たちに、私たち教職員は何度も励まされてきました。そんな姿を思い出しながら、卒業式の式辞では、卒業生に向けて田口久人さんの「花は咲く」の言葉を引用して話をしました。

この言葉にあるように、他人と自分を比べるのではなく、自分の夢や目標を大切に、夢の実現に向けて一步一步着実に歩いてほしいと思います。そして、いつか自分の「できること」を見つけて大きな花を咲かせてくれることを願っています。

保護者の皆様には、これまで本校の教育活動にご支援ご協力いただきましたことに感謝申し上げます。保護者の皆様には、これまで本校の教育活動にご支援ご協力いただきましたことに感謝申し上げます。

「花は咲く」
できないことが
たくさんあっても
できることはある
周りの人が
順調そうに見えても
自分の道がある
だめなところがあるから
良いところがあるから
辛いことがあるから
喜びを感じられる
できることを続けられ
いつしか花は咲く



6年生ありがとう集会

3月2日に「6年生ありがとう集会」を行いました。午前中は各学年とも楽しい遊びを考え、6年生と一緒にたくさん思い出をつくりました。

午後は職員発表や6年生の劇、「思い出のアルバム」(スライドショー)を鑑賞し、6年間の成長を振り返りました。この日のために、花や輪飾り、掲示物など、1~4年生は役割分担して準備してきました。また、前日の会場設営や当日の運営は5年生が責任をもって行い、とても心温まる素敵な「ありがとう集会」となりました。



須賀っ子たちの活躍の足跡

匝瑳市小中作品展 【書写の部】

| | | | | | |
|------|----|----|------|----|----|
| 【金賞】 | 1年 | さん | 【入選】 | 1年 | さん |
| | 2年 | さん | | 2年 | さん |
| | 3年 | さん | | 3年 | さん |
| | 4年 | さん | | 4年 | さん |
| | 5年 | さん | | 5年 | さん |
| | 6年 | さん | | 6年 | さん |

千葉県小・中・高校書き初め展 書星会賞

| | | | |
|----|----|----|----|
| 6年 | さん | 5年 | さん |
| | さん | | さん |
| | さん | 4年 | さん |
| | | | さん |
| | | 3年 | さん |
| | | 2年 | さん |

日課表の時程が変わります！

須賀小は職員の時間外勤務時間（16時30分以降）が長いのが喫緊の課題です。そこで、職員の働き方を見直し、放課後の作業時間を確保するために、次年度から日課表の時程を変更することといたしました。

これまで木曜日は職員研修のため、時程を繰り上げていましたが、次年度からは火曜日にも木曜日と同様の時程で行います。また、月・水・金曜日も、これまでの時程より20分ほど下校が早まりますので、ご承知おきください。できるだけ、朝自習や業間休みなどの子供たちの学びに必要な部分は削らずに検討しました。

職員の働き方改革は、毎日、心身ともに健康で子供たちと向き合うために、とても大切であると考えます。

何卒、ご理解くださいますようお願いいたします。

詳しい下校時刻は、後日配信される「4月の下校時刻のお知らせ」でご確認ください。

運動能力証

| | | |
|----|----|----|
| 5年 | さん | さん |
| | さん | さん |
| 6年 | さん | さん |
| | さん | さん |

| | | |
|----|----|----|
| 1年 | さん | |
| 2年 | さん | |
| 3年 | さん | |
| | さん | さん |
| 4年 | さん | |
| 5年 | さん | さん |
| | さん | |
| 6年 | さん | |

文集「さふさ」 入選



文集「さふさ」は、第74号をもちまして終了することとなりました。長きにわたり、ご支援ご協力いただきましてありがとうございました。